

療考会NEWS 1月号

2025
January

今月のテーマ 就学について

謹んで新春のお慶び申し上げます
昨年とは格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます
皆様にとって本年が幸多き年でありますよう心より祈念いたします

就学に向けて

～お子さんにとって

適切な学びの場とは～

新年も明け、今年度も残り3ヶ月となりました。年長保護者の皆さまは卒園や就学に向けての準備が始まり、年中・年少の保護者の皆さまは進級に向けて、『就学』について色々と考えたり情報を集め出したりする時期だと思います。



福岡市では特別な支援や配慮を必要とする子どもたちが、適切な教育を受けることができるように様々な学びの場が用意されています。



今月の療考会ニュースは、福岡市にはどのような教育の場があるのか、また、年長～就学までのスケジュールなどをご紹介していきたいと思っております。



福岡市には、子どもたち1人1人が持っている力を十分伸ばすことができる、ニーズに応じた適切な教育の場があります。ここでは、福岡市にはどのような教育の場があるのかをご紹介します。

1.知的障がい特別支援学校

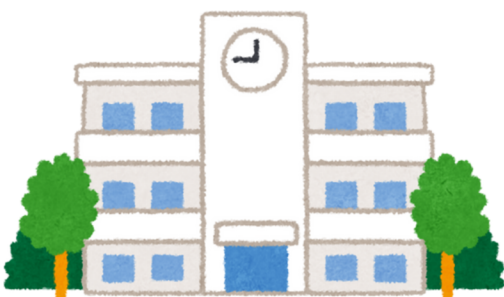
基本的な生活習慣や生活技能、日常生活に必要な言語や数量などを具体的な体験を通して学ぶ場です。また、居住校区の小・中学校との居住他校交流も行っています。

知的発達の遅れや
コミュニケーションの困難さがあり、
日常生活に支援を必要とするお子さん、
および社会生活への適応に著しい困難さがある
お子さんが対象になります。
また、自閉スペクトラム症等その他の障がいを
併せ有する場合も対象となります。



2.知的障がい特別支援学級

個に応じた教科の学習や、具体的な体験を通じた学びなど、お子さんの学習状況に応じた 進度・方法で学習指導を行います。(下学年の学習も可能です。) 8人まで1クラスで、1人の担任が指導します。



知的発達の遅れや
コミュニケーションの困難さがあり、
日常生活に支援を必要とするお子さん、
および社会生活への適応に著しい困難さがある
お子さんが対象になります。
また、自閉スペクトラム症等その他の障がいを
併せ有する場合も対象となります。

3. 肢体不自由特別支援学校

身体の動きの改善を図ることや コミュニケーションの力を育てる 自立活動の指導を充実させています。また、居住校区の小・中学校との居住地校交流も行っています。

知的発達の遅れや
コミュニケーションの困難さがあり、
日常生活に支援を必要とするお子さん、
および社会生活への適応に著しい困難さがある
お子さんが対象になります。
また、自閉スペクトラム症等その他の障がいを
併せ有する場合も対象となります。



4. 肢体不自由特別支援学級

移動や上肢操作の困難さに 配慮をしながら、各教科等の内容を指導します。(下学年の学習も可能です。) 8人までが1クラスで1人の担任が指導します。



知的発達に遅れがなく、
補装具を使用しても歩行や日常生活上の
動作に軽度の困難さがある
お子さんが対象です。

5. 自閉症・情緒障がい特別支援学級

対人関係や気持ちの切り替えの苦手さなどに配慮や支援をしながら、各教科の内容を指導します。8人までが1クラスで、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、
自閉スペクトラム症等により
他者との意思疎通や対人関係の形成に
困難さがあるお子さん、および緘黙など
心理的な要因で社会生活への適応に
困難さがあるお子さんが対象です。



6. 情緒障がい通級指導教室 LD・ADHD等通級指導教室

各教科等の指導は通常学級で行い、週に1回2時間程度、通級指導教室へ通い、対人関係や気持ちの切り替えの苦手さなどを軽減するための指導を行います。

3年間で指導継続の区切りとしています。また、通級指導教室へは保護者の付き添いが必要です。※在籍は通常学級になります。



知的発達に遅れがなく、
自閉スペクトラム症等により
他者との意思疎通や対人関係の形成に困
難さがあるお子さん、および緘黙など心
理的な要因で社会生活への適応が
困難なお子さんが対象です。

7. 難聴特別支援学級

教室の音環境や話す速さなど、聴こえに配慮をしながら、各教科等の内容を指導します。(下学年の学習も可能です。)
8人までが1クラスで、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、
補聴器等の使用をしても
日常の話し声を聞き取ることに
困難さがあるお子さんが対象です。



8. 難聴通級指導教室

各教科等の指導は通常学級で行い、週に1回2時間程度、聴こえの苦手さを軽減するための指導を行います。通級指導教室へは保護者の付き添いが必要です。※在籍は通常学級になります。



知的発達に遅れがなく、
補聴器等の使用をしても
日常の話し声を聞き取ることに
困難さがあるお子さんが対象です。

9. 言語障がい通級指導教室

各教科等の指導は通常学級で行い、週に1回2時間程度、言葉の苦手さを軽減するための指導を行います。通級指導教室へは保護者の付き添いが必要です。

※在籍は通常学級になります。



知的発達に遅れがなく、
吃音や構音障がいなどで
言葉の表出に困難さがある
お子さんが対象です。

10. 弱視特別支援学級

掲示物の大きさや文字の大きさなど、見え方に配慮をしながら、各教科等の内容を指導します。(下学年の学習も可能です。) 8人までが1クラスで、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、
通常の学級の教室環境で
見え方に困難さがある
お子さんが対象です。



11. 病弱特別支援学校

児童生徒が自身の体調に合わせて活動を調整できる力を育みながら、各教科等の内容を指導します。お住まいの校区の小・中学校との居住他校交流も行っています。

知的発達に遅れがなく、慢性の呼吸器疾患やその他の病気により、継続して医療や生活規制が必要なお子さん、または身体度弱の状態が継続して生活規制が必要なお子さんが対象です。



12. 病弱特別支援学級（院内学級）

院内学級が設置された病院において、体調に合わせて病院内の教室で各教科等の内容を指導します。



知的発達に遅れがなく、慢性の呼吸器疾患やその他の病気により、長期の入院治療が必要なお子さんが対象です。

福岡市の特別支援教育の学校一覧表

※令和6年4月1日現在

特別支援学校 : 生活面を含めた個に配慮した学習支援



知的障がい	東福岡（東区） 福岡中央（中央区） 若久（南区） 屋形原（南区） 生の松原（西区） 博多高等学園（博多区：高等部のみ） 清水高等学園（南区：高等部のみ）
肢体不自由	南福岡（博多区） 今津（西区） 県立福岡（新宮町）
病 弱	屋形原（南区）
視覚障がい	県立福岡視覚（筑紫野市）
聴覚障がい	県立福岡聴覚（早良区）

※ 福岡市立特別支援学校では、ふくせき制度を利用して居住地の学校と交流及び共同学習を行うことができます。

知的障がい 特別支援学級 : 個に配慮した学習支援と通常の学級での交流

知的障がい特別支援学級は、福岡市内のほぼ全ての小・中学校に設置されています。校区の小・中学校に知的障がい特別支援学級が設置されているかは各学校へお尋ねください。

※ 児童生徒の状況に応じて交流及び共同学習を行い、通常の学級の児童生徒と共に学習する機会もあります。

その他の種別の 特別支援学級 : 個に配慮した学習支援と通常の学級での交流

※ 児童生徒の状況に応じて交流及び共同学習を行い、通常の学級の児童生徒と共に学習する機会もあります。

行政区	障がい種別	学級	設置校	学級	設置校
東 区	自閉症・情緒	小	香椎 千早西 筥松 若宮 城浜 香椎下原 馬出 箱崎 西戸崎 舞松原 香椎東 青葉 奈多 香椎浜 東箱崎 三苫 照葉北	中	香椎第2 多々良 和白丘 青葉
		小	城浜	中	城香
		小	照葉（こども病院）	中	照葉（こども病院）
	難 聴	小	箱崎	中	箱崎
	弱 視	小	香椎下原	中	香椎第3
博 多 区	自閉症・情緒	小	堅粕 板付北 三筑 吉塚 東住吉 春住	中	東住吉 三筑 博多
		小	千代（九州大学病院）	中	千代（九州大学病院）
	難 聴	小	那珂	中	
	弱 視	小		中	住吉
中 央 区	自閉症・情緒	小	南当仁(えがお館) ※指定福祉施設対象児のみ 福浜 高宮 当仁 警固 春吉 小笹	中	当仁
		小	当仁	中	当仁
	弱 視	小	赤坂	中	
	難 聴	小	草ヶ江	中	

南区	自閉症・情緒	小	長住 花畑 長丘 若久 弥永西 塩原 鶴田 老司 東花畑 野多目 西高宮 弥永	中	花畑 長丘 筑紫丘
	肢体不自由	小	西長住	中	長丘
	病弱（院内）	小	大楠（福岡赤十字病院） 野多目（国立九州がんセンター）		
中		高宮（福岡赤十字病院） 三宅（国立九州がんセンター）			
城南区	自閉症・情緒	小	田島 堤 別府 長尾 鳥飼 七隈 城南	中	梅林 城西 長尾
	弱視	小		中	城西
	病弱（院内）	小	南片江（福岡大学病院）		
早良区	自閉症・情緒	小	原 田隈 飯倉 大原 西新 高取 百道 原西 有田 四箇田 有住 百道浜	中	西福岡 早良
	難聴	小	大原	中	
西区	自閉症・情緒	小	姪北 福重 石丸 愛宕浜 西都北 壱岐 元岡 西都	中	壱岐
	肢体不自由	小	下山門	中	下山門

※校区の学校に対象の特別支援学級がない場合は、発達教育センターで新設要望を受け付けています。 下線は休級中です

通常の学級＋通級指導教室：週に1回程度のニーズに合わせた支援

情緒障がい LD・ADHD 等	東区	小	香椎 馬出 城浜 奈多 照葉北	中	城香 多々良中央
	博多区	小	堅粕 板付北 月隈 東光	中	東光 三筑
	中央区	小	舞鶴 福浜	中	舞鶴
	南区	小	長住 高木 若久 東花畑 弥永	中	臼佐
	城南区	小	金山 堤丘	中	梅林 長尾
	早良区	小	原西 賀茂 有住 四箇田	中	百道
難聴	博多区	小	博多	中	
	中央区	小	福浜	中	
言語	博多区	小	博多	中	
	中央区	小	福浜	中	
	西区	小	壱岐東	中	

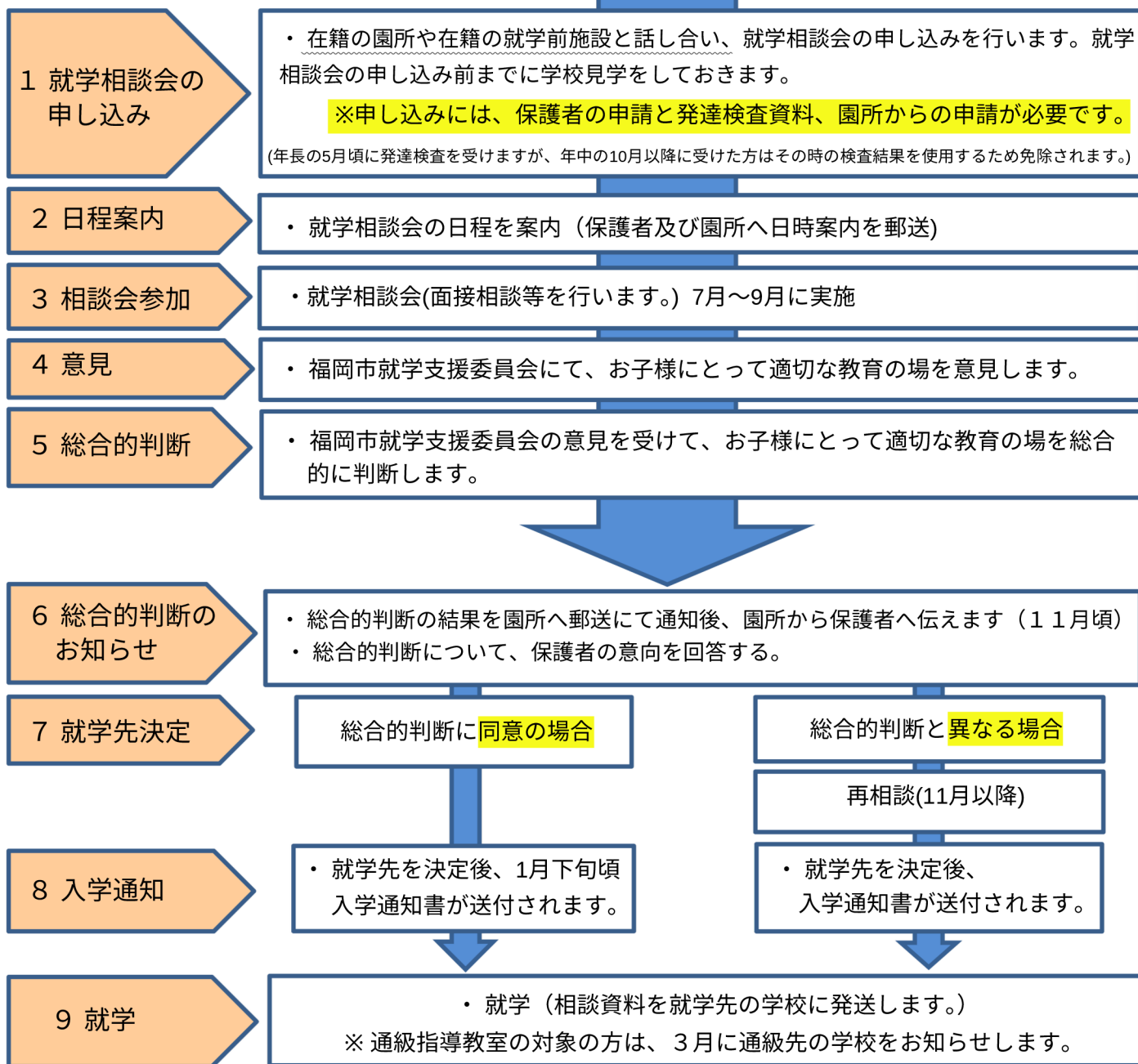
※通級指導教室の先生と通常の学級の先生が連携して支援を行います。

詳しくは、発達教育センターホームページの相談事業「就学相談」をご覧ください。

「就学相談について(動画)」に学びの場についてや学びの場の考え方、就学相談の手続きなどが掲載されています。



年長～就学までの流れ (令和6年度の場合)



就学相談会とは？

障がいのあるお子さんがよりよい学校教育を受けられるよう、また、お子さんの就学の場について悩みをお持ちの保護者のために、大学教授・医師・福祉機関の職員・学校の教員など、障がいのある子どもの教育に深い見識を持った専門家が相談に応じ、お子さんにとって、よりよい就学の場についての総合的判断をお伝えする相談の場です。



お子さんの持っている力を十分伸ばすことができる就学の場を考えるために、就学相談会を通じて、**お子さんが安心して自信をもって過ごせる場を見つけましょう。**